

四街道市 第3回保健福祉審議会高齢者部会 議事録

日 時 平成23年12月22日（木） 午後1時30分から2時30まで
場 所 保健センター3階 大会議室
出席委員 吉沼 克治委員 渋谷 哲委員
梅田 礼子委員 杉谷 美恵子委員
欠席委員 大岩 重次郎委員 中島 二郎委員 白水 徹夫委員
傍聴者 5名

会議次第

1. 開会
2. 副部会長挨拶
3. 健康福祉部長挨拶
4. 議題
 - ① 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画 第5期計画（素案）について
 - ② 策定スケジュールについて
5. 閉会

4. 議題

- ① 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画 第5期計画（素案）について

副部会長 前回、第3部までの審議は終了しているので、59～85 ページ、第4部「施策の展開」について、質問はありませんか。

梅田委員 88 ページ、施策②の「介護予防訪問入浴介護」の平成22年度の実績と、19 ページ、「介護予防訪問入浴介護」の実績の数値が違うが、同じ内容ではないでしょうか。

事務局 平成22年度の実績は33件で、同じ内容です。

梅田委員 70 ページ、⑤の徘徊高齢者位置情報システムは、初回のみ加入費用の一部助成ということでしょうか。どのくらいの費用がかかりますか。

事務局 初期の登録にかかる費用の一部助成であり、助成額は上限 8,000 円です。各家庭によって環境が違ってくる部分がありますので、設定は条件によって変わります。

梅田委員 その後にかかる費用は、全部自費ですか。どういうシステムですか。

事務局 自費になります。

折りたたみ携帯サイズより少し小さめです。今はセコムさんと契約していてGPSを通じて位置を感知しています。携帯されている方は、きんちやく袋などを体に付けて使っているようです。

梅田委員 65 ページ、⑨のインフルエンザ予防接種について肺炎球菌ワクチンについてもここで考慮されますか。

事務局 ここには記載していません。肺炎球菌ワクチンは、定期外予防接種ということで、ご自身で受けることになっています。市では領収書を持って、健康増進課へ来ていただき、補助というかたちで 2,000 円出しています。

渋谷委員 96 ページ、「①介護老人福祉施設」の「平成 23 年度整備分を含め市内に 3 施設（定員 230 人）」とあるが、111 ページの広域型施設の介護老人保健施設 2 ヶ所、今年度 1 ヶ所、100 名規模の特養が建つということですか。

事務局 その通りです。来年に向けてオープンする予定です。

渋谷委員 88 ページ以降の在宅サービス見込み量は、平成 25 年度がピークで、平成 26 年度は下げていて、施設に関しては、見込み量を多くしている。要介護、要支援者が多い中で、見込み量が下がるのは、なぜでしょうか。

事務局 サービス見込み量の推計は、国が市町村に出しているワークシートを使用し、人口推計、認定者数推計を行い、それに対して在宅系のサービスはどのくらいなのか、施設の整備はどうかという条件を入れて、推計が行われる。平成 26 年度に施設が完成し、大きく施設の給付が発生するというところで、在宅サービスの方が減るかたちになっている。実際に推進する場合には、どちらも伸びるだろうという見込みをしがちだが、やはり認定者数、あるいは人口総数が決まっている中で、施設の方へ移行すれば、在宅は減ることをワークシートで推計しています。

渋谷委員 70 ページ、「④寝具乾燥サービス」は、市の単独サービスですか。国の補助はありますか。

事務局 市の単独です。

渋谷委員 利用が 2 件となっている。良いサービスだと思いますが、利用する人はいるが、このサービスに予算をかけ、職員の手続きを考えると、この制度を 1 つ廃止しても、安心していけると思います。廃止までいかななくても、利用者を増やす、またはサービスを提供しても利用者が少ない場合は、廃止または再検討した方が良いのではないのでしょうか。

副部会長 その通りです。利用者が少ないため、かなり尻つぼみのサービスになっているので、検討していただきたい。もう少し、PR することも必要だと思います。

事務局 寝具乾燥を含め、市のサービスについては、新規という部分が大事になってくるため、ホームページを活用したり、福祉ガイドの配布、民生委員への情報提供を含め、いろいろな方面から進めていくというサービスの向上に努めていきたい。

副部会長 もう少しPRして、利用率を上げた方が良いと思います。

杉谷委員 65 ページ、「⑧在宅寝たきり高齢者等訪問歯科診療」は、2年ぐらい前に、事業仕分けの対象になった事業であり、実績もかなり少ないため、私はこの事業はなくなるのかと思っていましたが、計画の中にこの事業を入れたのは、理由がありますか。

事務局 民間の参入もあり、利用率は下がっています。寝具乾燥サービスと同様に、ケアマネ等への周知を図り、本当に必要かどうかは、今しばらく考えさせていただきたい。

杉谷委員 確かに、この事業について知っている市民は少ないので、PR等して周知して欲しい。

副部会長 他に何か意見等ありませんか。

梅田委員 86 ページ、認知症サポーター育成のフォローアップを是非、お願いしたいと思う。

事務局 今回の議会の中でも、ご質問をいただいた部分です。サポーター要請については、フォローアップが重要であり、国からも義務付けという部分もあるため、積極的に取り込んでいきたいと考え、具体的な内容の中で上げている部分です。

梅田委員 93 ページ、⑨の「居宅療養管理指導」は、平成24年度以降、減っている。アンケートの中で、これが上位であればよいと書いてありましたが、それにも拘らず、サービスが減らされていくのは何故でしょうか。

事務局 サービスの低下については、先ほどの渋谷委員の質問でお答えした通り、施設の整備が進むことにより、居宅サービスが減少してくるようになり、居宅療養管理指導についても、同じような観点で減少することになります。

副部会長 109 ページからの第5部について、何か意見はありませんか。

梅田委員 110 ページ、平成20年4月1日現在と平成17年4月1日現在の75歳未満の高齢者と75歳以上の高齢者のパーセントが違っているようですが。

事務局 ご指摘の通りです。これは、記載ミスのため、再度確認をして訂正します。

梅田委員 112 ページ、「3. 介護施設の整備見込み」の「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」のところに、平成25年だけ南地区の施設数1、定員数29と入っているが、平成26年はなくなってしまうのでしょうか。

事務局 これは、平成25年度に1施設設置する考え方であるため、通算でいくつという表現ではありません。

梅田委員 上の「認知症対応型通所介護」は、全年度に施設数1、定員12と記載されていますが、これと同じ意味ですか。

事務局 「認知症対応型通所介護」については、平成24～26年度の間に1施設です。「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」は、平成25年度に1施設という意味です。

梅田委員 わかりました。

副部会長 第5部について、他にありますか。今、政界が非常に揺れて、介護保険料等の予算取りが非常に動いているので、行政も対応するのが大変です。多少、積立金等で賄うことができると思いますが、それを含め、質問はありますか。

渋谷委員 地域包括支援センターのもう1つはサブセンターということですが、委託ですか。

事務局 現在、社会福祉協議会に委託しています。サブセンターについても、委託を考えています。

副部会長 他にありますか。ないようですので議題②に入ります。

② 策定スケジュールについて

- 副部長 障害者基本計画・障害福祉計画の素案についても、ご意見があれば事務局までお願いします。パブリックコメントを実施し、2月中旬に次回会議を開催する予定です。他にありますか。
- 渋谷委員 在宅サービスを中心にするのはわかりますが、やはり最後は、市民が安心して暮らせるのは、特養だと思います。112 ページ、平成 26 年度に 1 施設出来るということが、100 人入所することで、在宅者が大幅に減るということです。計画を作った時に、市民の方が読んでわかるように、四街道市にはこのような大きな柱がある、在宅サービスの充実もあるが、必要な施設サービスも整備していることを最初の方で書いて、アピールする必要があると思います。本案に反映していただければと思います。
- 副部長 このような意見が出ているので、この内容を盛り込んでいただきたい。医療費が 131 億と実績として上がっている。高齢者が増えているので、少しでも保険料を削減しないと、四街道の将来を見た時に非常に厳しくなります。シニアクラブとしても活性化させることを実施しています。委員の皆さんからも何かあればご協力をお願いします。